

そろばん静岡



第402号



一般社団法人 静岡県珠算協会
公益社団法人 全国珠算教育連盟静岡県支部
(静岡市駿河区八幡二丁目)

発行人 栗田 昭 男
編集人 江 藤 直 美

令和4年度 珠算指導者講習会に出席して

R5.5.14

静岡地区 松 村 穂



今年は例年よりも長く感じた梅雨もようやく明け、何をしても汗ばむ肌に季節を感じます。先日お稽古に来た生徒たちにスイカを振舞いました。汗をかきながらも美味しそうにスイカを頬張る生徒たちの姿に本格的な夏が始まったと実感しました。

さて、5月に行われた珠算指導講習会では、私を生まれる前から知る岡尾先生にお話をさせていただきました。

講習会が終わり、後日先生と話をしたとき「入会した最初の頃は何も分からず何も出来なかったんだよ。他の先生方なくしては、今の自分はいないな。今はこの仕事は天職だとおもっているよ。」こうおっしゃっていました。

このお話を聞いたとき、ふと自分と父の事を思い出しました。



5年前に亡くなった父が余命宣告を受ける少し前、何となくという気持ちで父の仕事の手伝いや珠算に関しての勉強を始めました。2人体制でやっていこうと話合った矢先の話でした。3か月という余命宣告は生きる父にとっても父の志を継ぐ私にとってもあまりにも短く多くの不安がありました。それでも父は可能な限りのことを私に伝授し、私は出来る限り頭や体に詰め込みました。その3ヶ月という時間が私たち父娘にとって非常に濃く何にも代え難い時間となったのです。

父が亡くなり珠算協会に入会し、会館の会議室に行くと祖父と父の写真が並んでいます。それを見ると一層の努力が必要なのだと認識し、今の自分も皆さまのご協力あつての事だと実感します。

岡尾先生が講習会で平成16年に起きた火事の事をお話されていました。火事が起きた当日の朝、何事にも動じない父が「会館の火事で楯から何から色々な人の大切なものが燃えてしまった」とあたふたしていたことを思い出します。このようなことは2度と起きてはならないことで、会員の一人として協会の為に少しでも何かの力になれば、と考えずにはられません。



また祖父から続く珠算学校の3代目として微力ではありますが、珠算教育のさらなる発展や普及と、皆さまの志を継いでいけたら幸いです。



令和4年度 第3回 常任委員会・理事会

日時：令和5年4月2日(日)13:30～

会場：静岡県珠算会館

出席者：栗田昭男、岡尾 厚、竹内史寿、江藤直美、高橋史代、鈴木厚志、熊谷一美、鈴木資雄、原 勝、室伏美登里、山本志津子、久保寺波留恵、加藤幸治、鈴木悦子、倉田資子、鈴木深雪、山田佳世監査、水野時雄監査、澤田幸子監事、荒木田富枝参与

(敬称略、計20名)

1. 栗田昭男支部長(静珠協会長)挨拶

皆さんこんにちは。今日は比較的暖かく、静岡では静岡祭りが金曜日から開催されており本日が最終日ということです。ぜひお帰りの際に時間のある方は静岡祭りを見ていってくださいと思います。さて、本日の議題は令和5年度の事業計画(案)、収支予算(案)など議事に従って進めてまいります。ここには載せていないのですが、皆さんにお話ししたいこともあり、活発なご意見を伺いたと思いますのでよろしくご協力お願いします。

2. 各執行部報告

(1)研修部：江藤直美研修部長より

第37回教材教具研究会(2月23日)が3年ぶりに開催された(実参加者69名)。

第69回全国珠算研究集会(3月25、26日)が、岡山コンベンションセンターにて

開催され、支部からは7名参加した。

珠算指導者講習会(5月14日)には85名の参加申込を頂いている。

(2)全珠連珠算検定部：高橋史代珠算検定部長より配布資料をもとに説明

一覧表及び準級検定受験者一覧表をみていただくとわかるが、受験者が年々減っている。さらにコロナウィークでもあったので減っている。次回検定が今年度最後となるので、下級検定など受験者増加の協力をお願いしたい。

5月からはコロナによる欠席者への返金扱いはない。

(3)全珠連暗算検定部：鈴木厚志暗算検定部長より配布資料をもとに説明

受験者が昨年対比の1、2月までの集計では200名程減っており、95%という状況。内コロナによる欠席が71名あり、差し引いても130名程減少。あと2回だがぜひ少しでも多く受験者を増やして頂くようご協力をお願いしたい。なお、第415回からコロナ欠席の返金はない。

(4)静珠協検定部・競技部：熊谷一美静珠協検定部長・競技部長より資料をもとに説明

2月検定までの受験者数は昨年に比べ89.6%。あと2回で昨年と同様位に持っていきたいので、ご協力をお願いしたい。第415回からコロナ欠席の返金はない。

8月8日に京都の国際会館にて全日本選手権大会を開催する。案内通知を3月12日に競技部員へ出し、3月検定の際に先生方に案内して頂く予定。昨年は400名と参加制限があったが、今年はコロナ前の募集に戻す予定。締切りは4月29日、競技部員を通して申込んでほしい。

※ 栗田昭男議長より補足説明

○全日本珠算選手権(8/8)は550名を募集。

○来年度の全国珠算研究集会は、本部の70周年記念事業に合わせて京都で行う。

令和6年度以降の研究集会は、オンライン開催と現地開催を交互で行う。立候補する支部が少ないことから開催は原則京都で行うこととするが、地元開催を希望する支部の立候補があれば考慮する。

(5)全珠連フラッシュ暗算検定：鈴木資雄

IT・組織委員長より資料をもとに説明

受験者数一覧表が示されているが、1月2月までは対前年比50%を切る状況だったが、3月4月で前年比100%と増えた。この調子で受験者を増やしていきたい。



3. 定足数報告

岡尾 厚(副支部長・副会長)より

本日の出席状況について、常任委員16名(理事12名)、監査2名(監事2名)、参与1名であり、定足数を満たし本会は成立することが報告された。

4. 議長

栗田昭男(全珠連静岡県支部長・静珠協会会長)氏に議長をお願いするとの承認確認がなされた。



5. 議事録署名人

栗田昭男議長及び水野時雄監査委員・山田佳世監査委員にお願いするとの確認がとられた。

6. 議事

(1)「令和5年度事業計画」(案)に関する件

別紙資料にて岡尾 厚(総務部長)より説明

○資料に基づき、総会、常任委員会・理事会、監査会、検定試験、競技会、研修会等、諸事業の日程を確認した。(新常任委員会、新入会員研修会は開催しない。)

○珠算指導者講習会(令和6年5月12日)に合わせて、静岡県支部設立70周年記念式典並びに静岡県珠算協会創立80周年記念式典を労政会館で開催する。またホテルグランヒルズで祝賀会を計画している。

○全珠連本部関係の諸行事について確認(全日本珠算選手権、全国珠算研究集会は京都で開催、本部人材育成講習会は開催しないこと等)

◎審議の結果、全会一致で承認された

(2)「令和5年度収支予算書」(案)に関する件

資料にて竹内史寿(会計部長)より説明

○令和5年度収支予算明細書の各科目の摘要をもとに予算額の説明がなされた。

○収入、支出の総額は、全珠連静岡県支部21,093,000円、静珠協9,939,000円。

○周年記念事業費については、全珠連1,300,000円、静珠協1,000,000円の支出として予算を組んでいる。(財源は事業準備金、周年記念事業積立金から取崩金)

◎審議の結果、全会一致で承認された。

(3)その他

栗田昭男支部長より資料をもとに説明

ア.令和5年度～6年度役員について

○新常任委員として東豆地区長の小澤功氏、沼津地区長の渡辺尚明氏、静珠協検定部・会計担当の田中秀代氏が就任した。

○浜松地区長は鈴木資雄氏にお願いし、IT 委員会は竹内史寿氏(副支部長・会計部長)、加藤幸治氏(中遠地区長)にお願いする。

○暗算検定部長に鈴木悦子氏、これまで熊谷一美氏が競技部長と静珠協検定部長を兼務していたが競技部長に専念して頂く。珠算検定部長の高橋史代氏にはフラッシュ暗算も担当して頂く。

○全珠連の監査委員は水野時雄氏、静珠協の監事は山田佳世氏にお願いするが全珠連の監査委員もお願いする。

○その他の役員は従来通りの案で進めており、顧問、参与の方々には次年度もお願いする方向で整理している。

○常任委員数については、会員10名に対し1名と決まっており、現在会員数が130名であることから13名となり、これに支

部長1人、副支部長の2人が加わり常任委員会を構成する。内執行部の部長等の12名が理事として理事会を構成する。

イ.地区の設置・構成人数及び所属地区

静岡県支部では地区の設置について会員数5名以上という理解のもとで整理されてきたが、他県支部ではそうした縛りがないようである。静岡県支部でもそうした規則等は確認出来なかった。そこで次の2点についての提案がなされた。

○5名以上という決まりは撤廃し、地区長、副地区長、会計、研修、競技、検定といった地区の役を兼任できるのであれば会員数にかかわらず、地区は存続できる。
○会員の所属地区は本人の意思を尊重する。住所で地区を決定してきたが、会員数の確保のためにも様々な理由から近隣地区への所属を希望してもよい。

→本人の居住地と教場の所在地の関係のほか受験会場の選択、地区会費等様々な課題、具体的な対応を整理する必要がある等の意見があるが、全珠連の会則等に照らして考えると認めざるを得ない。

令和4年度 臨時総会・臨時社員総会

日 時：令和4年4月16日(日)14:00～

会 場：静岡県珠算会館

栗田昭男支部長(協会長)より開会あいさつ

皆さんこんにちは。臨時総会にご出席いただきありがとうございます。

さて、本日は議事にあります4件に加えて「第59回静岡県そろばんの日」についてと先日の常任委員会、理事会でも話題にさせていただきましたが「今後の地区の運営」についてお話をさせていただくとともにご審議いただければと思いますので、よろしくお願いいたします。

定足数報告

本日の出席状況について、出席総数(決議権)121名(本人22名、委任状99名)で過半



数を超えており、本会の成立が報告された。

議事

(1)第1号議案「令和5年度事業計画」(案)

○資料に基づき、諸事業の日程を確認した。

○例年と異なる点は、珠算指導者講習会(令和6年5月12日)に合わせて、支部設立70周年・静珠協創立80周年記念式典を労政会館で開催。ホテルグランヒルズで祝賀会を計画。多くの会員の方に参加してほしい。

◎審議の結果、全会一致で承認された。

(2)第2号議案「令和5年度収支予算書」(案)

○令和5年度収支予算明細書の各科目の摘要をもとに予算額を説明。

◎審議の結果、全会一致で承認された。

(3)第3号議案 令和5年度役員について

○令和5年度～6年度役員について資料にもとづき説明。新常任委員会において、全珠連静岡県支部支部長に栗田昭男氏(現支部長)が承認されているほか、代議員については栗田昭男氏、岡尾厚氏(現代議員)が選出され承認されていること等について報告。

(4)第4号議案 令和5年度顧問、参与推戴について

○顧問は今年度に引き続き天野一氏、中林正隆氏、参与は荒木田富枝氏、深澤好胖氏。

◎(3)(4)一括審議の結果、全会一致で承認。

その他

(1)第59回「静岡県そろばんの日」について

岡尾厚総務部長より静岡県そろばんの日(令和5年8月21日(日))についての確認。

○申請料(昨年値上げ)、対象検定等については前回と同様である。対象検定は5月までであるが、今春中学1年生になった生徒

は小学6年生であった3月検定までを(小学生の)対象とする。

○昨年の58回については70歳未満の会員に地区に関係なく大会役員をお願いしたが、旅費の経費がかさんだ。若い人にも運営の経験を積んでいただくことが大切であるが、予算の問題もあるので今後検討・整理する。

(2)地区の設置・構成員数について

栗田昭男議長より2点の提案がなされた。

○地区会員5名以上という決まりは撤廃し、会員数にかかわらず地区は存続できる。

○会員の所属地区は本人の意思を尊重し、近隣地区等への所属を希望してもよい。

※常任委員会・理事会で協議し承認済。

◎審議の結果、賛成多数で承認された。

(3)全国理事会、本支部連絡協議会からの報告等

栗田昭男議長より以下の報告、情報提供。

○SNSを利用した広報活動について(全珠連のアカウントを活用して情報の提供依頼)

○「オンライン情報交換会」にて6月7日に浜松地区の鈴木資雄先生が「地区の検定の在り方」について発表されること

○そろばんグッズ(カレンダー、干支キーホルダー等)に関するご意見・ご要望のお願い

○「楽しいそろばん」の補助金が22円に増額

○全珠連の下級検定の試験問題をPDF化し、ホームページからダウンロードして試験を実施するような検討を始めていること

○受験者(特に下級)の減少、会員の減少等により全珠連本部でも赤字額が増えていること

○コロナ感染症の区分が2類から5類扱いとなることから、コロナ感染による試験欠席者の検定料の返金措置がなくなること

○マスク脱着に関する教室や検定会場等の対応について

○事業優積表彰については検定受験者数が延べ数1,000名単位で表彰対象となるので積極的に申請して欲しい。



天 野 一 氏(静岡県議会議員・顧問)あいさつ

日本の社会は人口減少で深刻な状況である。この1年間で人口が75万人減少した。10年間で750万人が日本の社会から消えてしまうことになり、360万人の静岡県が2つ無くなることを意味する。近い将来、あと5年もすると地域として成立しなくなるといったことはどの地域でも起こりうるということである。戦後1年間で237万人有った出生数が昨年は80万人を割り79万人となった。

珠算協会においてもこの人口減少という問題は、確実に皆さんのお仕事に影響してくるということを認識しなければならない。これまでの延長線上でお仕事を考えると立ち行かない時代がやってくる。

AIの発展が人間の社会を便利で豊かにするかという一方で阻害するという認識も持たなくてはならないということが分かってきた。AIが発展すると人間が物を考えなくなり、その結果、技術とか人間の豊かさ、感性といったものを失わせることにつながり兼ねない。

子どものときにそろばんを学ぶことは、こうしたことを身に付ける・育てるうえで非常に効果があるものと思っている。「何故そろばんを習うことに価値があるのか。」といったことを踏まえるとともに未来を見据え、これまでのお仕事のやりかたを見直し、新たなシステム（一つの教室だけでなく、互いに助け合う組織など）を構築していく必要がある。

期 末 監 査 会

令和5年7月9日(日)、令和4年度の全珠連静岡県支部・珠算協会の期末監査が行われ適正に処理されていると判断されました。澤田幸子先生は今回を持って御勇退されました。長い間ありがとうございました。



新 入 会 員 紹 介



鈴木 大翔
(すずき ひろと)

平成15年3月22日生

〈富士地区〉



山口 千晶
(やまぐち ちあき)

昭和56年7月31日生

〈浜松地区〉

フレンドそろばん教室



坂田 道子
(さかた みちこ)

昭和40年12月27日生

〈浜松地区〉

さくら珠算教室



荒谷 朋子
(あらたに ともこ)

昭和52年8月16日生

〈北遠地区〉

OK塾(気賀珠算学校)

支部長挨拶 ～再任にあたり～

中遠地区

栗田 昭 男



4月16日の臨時総会において（公社）全国珠算教育連盟静岡県支部支部長及び（一社）静岡県珠算協会会長に再任されました。コロナ禍においては、各種事業の縮小・中止等を余儀なくされ、令和5年5月より感染症の分類が2類から5類になり、ようやく通常の社会経済活動が活発化してきました。珠算界においても8月8日の全日本珠算選手権大会も制限なく実施され、8月21日には静岡県そろばんの日優良生徒表彰式典も通常開催が出来、しかも理事長も御出席下さり、役員ともども喜んでおります。

本年度は協会創立80周年と静岡県支部

設立70周年の式典を令和6年5月に予定しております。長い歴史を築いていただいた諸先輩方の思いを引き継ぎつつ、継続して実施する事業、見直さなければならぬ事業など常任委員・理事はもとより、会員皆様方とともに将来を見据えた協会・支部運営を行っていかねばなりません。

また会員の高齢化の問題も続いています。協会・支部の運営を第一に考えながら会員増加対策を引き続き模索していく事が課題です。協会も90周年100周年と続くよう、会員皆様のご英知をお借りしつつ今後も精一杯努力してまいりますので何卒、ご理解ご協力をお願い致します。

全珠連暗算検定部長に就任して

浜松地区

鈴木 悦 子



会員の皆様方ご無沙汰致しております。2年前まで暗算検定部長を務めさせて頂いていた浜松地区の鈴木悦子です。このたび再度暗算検定部を担当させて頂くことになりました。どうぞ宜しくお願い申し上げます。その節は新型コロナウイルス感染症の拡大の始

まりで未知の病故に対処の仕方が分からず会員の皆様方にはご迷惑をお掛けしました。この場をお借りしてお詫び申し上げます。



今年になってコロナが5類に移行されて観光客が増加、経済も活性化しつつあると思われます。それが先生方の教室の生徒数や検定受験者数のアップに繋がってくれたらと期待する一方、今後は私自身が2年間のブランクを乗り越えるように、栗田支部長、執行部員、検定部員の方々の足手まといにならないように精一杯努力をしなければならぬと思っております。会員の皆様方、暗算検定に何卒ご支援ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

静珠協会計部長・検定部長に就任して

浜松地区

田中 秀代



今年度より、県の執行部の一員として務めさせていただくことになりました浜松地区の田中秀代と申します。

浜松地区では会計係として7年目に入り、ようやく慣れてきたところに静珠協会計部長のお話をいただき、不安でいっぱいですが、ベテランの先生方にご教授いただきながら一生懸命取り組む所存でございます。

静珠協検定につきましては、4級以下は全珠連と合わせて毎月検定試験を受けられるメリットを生かし、生徒が少しでも早く3級の検定試験に挑戦できるよう、積極的に受験させてほしいと思います。

静珠協は来年、創立80周年という記念の年を迎えます。私自身も入会して来年で30年、会員の先生方から多くのことを学ばせていただきました。80年という協会の歴史に重みを感じ、改めて珠算の盛んな地域で仕事ができることに感謝しております。

そして、助けていただくばかりの立場からこれからは、少しずつでもご恩返しができるように努力していかなくては、と身の引き締まる思いでおります。

皆様ご指導のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

貴重な経験をありがとうございました

浜松地区

鈴木 厚志



令和3年度4年度の2年間全珠連暗算検定部長の職に就かせていただきました。地区の仕事も満足にできないくせに県の仕事など勤まるのだろうか？と不安でいっぱいでしたが、周囲の支部執行部の先生方、暗算検定の各地区の担当先生方のご協力をいただき何とか勤め上げることができました。心から感謝しております。

この2年の間はコロナが猛威をふるい、それは少なからず、塾の経営や検定受験者数の減少に影響を及ぼしてきたと思います。暗算検定の受験者も2年間前年度割れの状態でした。県支部の仕事に携わる前は県全体の受験者数のことなど考えたこともなか

ったのですが、受験者が全珠連静岡県支部、静岡県珠算協会にとっていかに重要かを理解することができました。かといってなんの施策も打ち出すことができない自分の無能さも再認識できました。2年間暗算検定の集計をするにも集計ミスや報告ミスがあって周囲の先生方には大変ご迷惑をおかけしたことをこの場をお借りしてお詫びを申し上げます。

令和5年度は浜松地区の全珠連暗算・静珠協検定のまとめの仕事をさせていただきます。この2年間の経験を活かして失敗を極力少なくするよう努力してまいります。

第415回検定試験 昇段者氏名 (会員所属)

★ 珠算検定試験

R5. 5. 28

六 段	黒川 遥翔	磐田・青城小6年	準四段	原 まりあ	沼津・大平中3年
	中村 潤也	浜松・神久呂中3年		富士田 真織	静大附属浜松小5年
	深津 瑠月	浜松・新津小5年		松井 渚央	浜松・浜名小4年
五 段	青木 真彩	磐田・南部中3年		寺田 新菜	浜松・篠原小6年
	藤ヶ谷 美怜	磐田・南部中1年		本田 結唯	浜松・北浜小6年
準五段	片山 慶人	静岡学園中1年	参 段	眞田 海結	静大附属静岡中1年
	八木 英璃奈	静大附属静岡中1年		黒沢 侑真	静岡・西奈小6年
	須山 聖己	浜松・神久呂中2年		松田 結愛	浜松・広沢小6年
				谷崎 立聖	浜松・浜名中1年

★ 暗算検定試験

R5. 5. 28

九 段	石原 禾乃綾	浜松・雄踏小4年	四 段	山本 栞	伊豆・修善寺中3年
八 段	大竹 惟月	静岡・清水第二中2年		佐野 椿	富士宮・第四中1年
七 段	佐野 汐里	磐田・東中2年		窪田 もも	富士宮・貴船小6年
	渡邊 凌大	浜松・神久呂中2年		土屋 奏大	島田・第一中1年
六 段	大庭 佑心	静岡・安東小5年		水野 太雅	静大附属浜松中1年
	水野 初咲	静岡サレジオ中3年		伊賀 萌菜	浜松・和地小6年
	片山 瑠唯	静岡サレジオ中1年	準四段	青木 彩花	伊東・八幡野小4年
	土屋 治毅	浜松・曳馬小5年		山田 陸人	静岡・安東小4年
	鈴木 晶仁	浜松・与進北小6年		福井 ひより	静岡・千代田東小6年
	高木 啓斗	浜松・神久呂中1年		佐々木 太雅	磐田・南部中1年
	大野 佳穂	浜松・新津小6年		小林 怜棕	浜松・神久呂小5年
五 段	横山 楓	藤枝・高洲南小6年		山村 善	浜松・北浜東小6年
	高橋 千月	磐田・青城小6年	参 段	森本 悠聖	静岡・籠上中1年
	小林 新汰	浜松・神久呂中1年		城戸 美咲	磐田・豊岡北小6年
準五段	大場 彩優未	富士・吉原北中2年		白井 駿太	湖西・新居小2年
	森 花音	静岡雙葉高校1年		伊藤 暖真	浜松・北浜北小4年
	寺田 旺志郎	浜松西高中等部2年			
	江川 与瑠	浜松・新津中2年			

第415回 全珠連【珠算】検定試験受験者数報告書

段位～15級：令和5年5月28日施行（○囲み数字は受験料免除者数）

地 区	段 位	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	8 級	9 級	10 級	11級	12級	13級	14級	15級	合 計	前年同期
東 豆	8	6	3	3	1	0	1	4	2	0	0	0	0	0	1	0	29	44
三 島	26	18	12	7	5	1	2	2	3	1	3	0	0	2	0	0	82	89
沼 津	21	7	10	15	9	11	9	4	6	1	2	4	0	1	1	4	105	153
富 士	2	6	4	11	3	2	3	2	3	1	1	0	1	0	0	0	39	36
静 岡	51	19	23	14	12	13	13	9	9	7	11	9	5	1	6	4	206	234
志太・榛原	22	15	18	20	7	12	3	2	3	0	0	0	0	0	0	0	102	99
中 遠	33	15	24	④ 16	① 6	② 5	⑥ 5	③ 2	② 4	① 2	⑧ 5	0	0	0	0	0	②⑦ 117	147
浜 松	114	61	43	73	20	26	15	22	9	10	1	0	0	0	0	0	394	372
北 遠	23	16	15	28	9	15	15	6	6	0	1	0	0	0	0	0	134	142
タ イ	0	0	0	0	2	2	4	2	3	0	3	0	0	0	0	0	16	13
合 計	300	163	152	④ 187	① 74	② 87	⑥ 70	③ 55	② 48	① 22	⑧ 27	13	6	4	8	8	②⑦ 1,224	1,329
前年同期	289	165	① 166	② 180	③ 88	③ 86	② 86	④ 83	② 66	① 39	⑥ 29	9	12	12	10	9	②④ 1,329	

第415回 全珠連【暗算】検定試験受験者数報告書

段位及びタイ：令和5年5月28日施行 1級～10級：令和5年6月18日施行

地 区	段 位	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	8 級	9 級	10 級	合 計	前年同期
東 豆	7	4	2	6	4	4	6	2	2	0	0	37	13
三 島	13	1	2	2	3	1	0	1	0	0	0	23	20
沼 津	12	6	14	5	8	7	9	9	7	4	4	85	116
富 士	21	0	1	5	4	3	7	0	0	0	0	41	34
静 岡	33	14	12	7	13	13	9	9	4	0	0	114	119
志太・榛原	11	8	7	4	3	12	2	2	2	0	0	51	67
中 遠	29	3	16	10	8	6	3	6	2	0	0	83	108
浜 松	78	30	44	17	40	31	13	2	0	0	0	255	266
北 遠	20	9	9	14	15	7	4	0	0	0	0	78	84
タ イ												0	6
合 計	224	75	107	70	98	84	53	31	17	4	4	767	833
前年同期	237	75	96	99	94	91	73	42	20	3	3	833	

第415回 静珠協珠算検定試験受験者数報告書

4級～10級：令和5年6月18日施行

地 区	4 級	5 級	6 級	7 級	8 級	9 級	10 級	合 計	前年同期
東 豆	2	3	0	8	5	1	0	19	17
三 島	6	1	1	0	2	2	1	13	17
沼 津	3	2	2	5	3	1	1	17	35
富 士	0	0	1	4	2	1	0	8	9
静 岡	4	9	6	15	9	5	12	60	60
志太・榛原	6	7	8	5	4	2	2	34	44
中 遠	10	7	5	7	6	2	1	38	28
浜 松	21	15	9	11	11	3	2	72	105
北 遠	9	4	5	6	5	0	2	31	32
合 計	61	48	37	61	47	17	21	292	347
前年同期	66	60	71	66	38	25	21	347	

第416回検定試験 昇段者氏名 (会員所属)

★ 珠算検定試験

R5. 7. 23

八 段	石原 禾乃綾	浜松・雄踏小4年	中居 愛実	浜松・神久呂中1年
七 段	久保田 晴翔	三島・南小3年	船渡 そら	湖西・新居中2年
五 段	片山 慶人	静岡学園中1年	参 段 三好 楓良	伊東・富戸小6年
	岸山 由依	静岡・清水船越小6年	高橋 愛華	静岡・竜爪中3年
	平岩 真白	藤枝・大洲中2年	小川 瑞月	清水南高中等部1年
準五段	加茂 璃亜奈	浜松・富塚小6年	河島 玄稀	藤枝・青島中3年
	鈴木 愛未	浜松・神久呂小5年	加藤 優亜	浜松・篠原小6年
四 段	青山 結音	静岡・西奈小6年	藤田 湊人	浜松・雄踏小5年
準四段	眞田 海結	静大附属静岡中1年	辻村 彩	浜松・北浜北小5年
	水野 俊之介	静岡・竜爪中1年	森下 瑛太	浜松・都田南小6年

★ 暗算検定試験

R5. 7. 23

九 段	黒川 遥翔	磐田・青城小6年	準四段 河島 玄稀	藤枝・青島中3年
七 段	片山 慶人	静岡学園中1年	新井 奏心	浜松・内野小5年
	大庭 佑心	静岡・安東小5年	竹林 皆木	浜松・蛸塚中1年
	水野 俊之介	静岡・竜爪中1年	馬場 乙綺	浜松・入野小4年
六 段	平岩 真白	藤枝・大洲中2年	山元 ゆうの	浜松・篠原小4年
	藤ヶ谷 吏碧	磐田・磐田南小5年	杉山 理斗	浜松・篠原小5年
	松井 渚央	浜松・浜名小4年	加藤 朱莉	湖西・新居中1年
	江川 与瑠	浜松・新津中2年	参 段 高橋 悠真	伊豆の国・大仁中1年
	鈴木 瞭我	浜松・引佐北部小6年	井口 実莉	静岡・新通小6年
五 段	中居 愛実	浜松・神久呂中1年	永倉 凌太	静岡・西奈小6年
	伊賀 璃乃	浜松・和地小6年	檜山 奈那	藤枝・大洲中1年
準五段	窪田 もも	富士宮・貴船小6年	岩崎 大河	藤枝・青島中2年
	滝井 麻結	藤枝・大洲中1年	松田 結愛	浜松・広沢小6年
	坂本 結菜	藤枝・高洲小6年	望月 凜音	湖西・新居小6年
	吉田 心	磐田・長野小6年	大脇 直	浜松・北浜小3年
四 段	高原 彩音	島田・初倉中2年	鈴木 遥琉	浜松・北浜北小4年
	有藤 薫	袋井・周南中2年		
	藤木 蓮音	磐田・福田中1年		
	白井 駿太	湖西・新居小2年		

第416回 全珠連【珠算】検定試験受験者数報告書

段位～15級：令和5年7月23日施行（○囲み数字は受験料免除者数）

地 区	段 位	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	8 級	9 級	10 級	11級	12級	13級	14級	15級	合 計	前年同期
東 豆	12	5	4	4	2	4	1	0	2	2	0	0	0	1	0	1	38	38
三 島	18	17	10	8	2	1	1	3	4	0	4	0	1	0	0	0	69	76
沼 津	21	7	8	13	9	12	7	10	5	7	6	2	1	1	0	4	113	151
富 士	15	4	5	8	5	4	4	3	1	2	2	0	0	0	0	0	53	53
静 岡	43	19	13	22	② 14	17	① 14	12	23	15	12	4	4	6	8	0	③ 226	21
志太・榛原	23	12	15	19	9	1	5	7	6	2	2	0	0	0	0	0	101	242
中 遠	30	8	② 14	② 15	① 9	④ 10	④ 12	③ 8	① 3	⑥ 6	⑨ 3	0	0	0	0	0	⑦ 118	99
浜 松	117	55	53	40	38	21	21	18	15	6	0	1	1	2	1	0	389	131
北 遠	19	18	18	14	18	14	12	6	9	0	2	0	0	0	0	0	130	375
タ イ	1	0	0	0	1	3	4	3	2	3	4	0	0	0	0	0	21	119
合 計	299	145	② 140	② 143	③ 107	④ 87	⑤ 81	③ 70	① 70	⑥ 43	⑨ 35	7	7	10	9	5	⑤ 1,258	1,305
前年同期	285	② 151	143	③ 174	④ 83	⑥ 86	③ 92	② 82	① 71	① 37	④ 47	10	14	9	10	11	⑥ 1,305	

第416回 全珠連【暗算】検定試験受験者数報告書

段位及びタイ：令和5年7月23日施行 1級～10級：令和5年8月27日施行

地 区	段 位	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	8 級	9 級	10 級	合 計	前年同期
東 豆	2	3	4	1	4	4	4	0	0	0	0	22	47
三 島	10	2	4	10	3	0	0	0	0	0	0	29	35
沼 津	20	8	8	11	7	7	4	4	8	5	1	83	103
富 士	8	3	4	7	11	7	4	0	0	0	0	44	37
静 岡	31	17	8	15	11	17	14	3	2	3	3	124	156
志太・榛原	17	6	9	10	9	9	13	6	2	0	0	81	75
中 遠	31	8	16	12	14	6	8	2	2	0	0	99	113
浜 松	91	24	28	36	30	28	36	4	0	1	0	278	280
北 遠	16	3	7	14	21	7	14	0	0	0	0	82	86
タ イ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
合 計	227	74	88	116	110	85	97	19	14	9	4	843	932
前年同期	201	96	113	139	116	117	103	27	18	1	1	932	

第416回 静珠協珠算検定試験受験者数報告書

4級～10級：令和5年8月27日施行

地 区	4 級	5 級	6 級	7 級	8 級	9 級	10 級	合 計	前年同期
東 豆	3	2	6	6	1	1	1	20	12
三 島	1	2	6	5	1	3	2	20	25
沼 津	5	5	7	0	3	0	3	23	33
富 士	1	3	3	3	2	0	0	12	20
静 岡	9	6	10	8	15	6	9	63	82
志太・榛原	3	5	8	6	10	2	6	40	51
中 遠	9	6	6	6	4	4	2	37	35
浜 松	20	17	15	20	14	13	3	102	93
北 遠	4	6	2	5	6	4	2	29	42
合 計	55	52	63	59	56	33	28	346	393
前年同期	72	79	66	50	54	40	32	393	

R5年 5月		全珠連フラッシュ暗算検定試験受験者数報告書																				段位～20級											
地区	一斉 段位	十段	九段	八段	七段	六段	五段	四段	参段	式段	初段	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	9級	10級	11級	12級	13級	14級	15級	16級	17級	18級	19級	20級	合計	前年 同期
東 豆																																0	0
三 島																																0	0
沼 津																																0	3
富 士									1																							1	0
静 岡	3																															3	2
志 太	5																															5	0
榛 中																																0	0
浜 松	13														1																	14	2
北 遠								2																								2	0
合 計	21	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25	7
前 同 期	4	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	

R5年 6月		全珠連フラッシュ暗算検定試験受験者数報告書																				段位～20級											
地 区	一斉 段位	十段	九段	八段	七段	六段	五段	四段	参段	式段	初段	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	9級	10級	11級	12級	13級	14級	15級	16級	17級	18級	19級	20級	合計	前年 同期
東 豆																																0	0
三 島																																0	0
沼 津																																0	0
富 士																																0	0
静 岡																																0	0
志太 榛原																																0	0
中 遠				1					1			2			2																	6	5
浜 松																																0	0
北 遠																																0	0
合 計	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	5
前同 期	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	

R5年 7月		全珠連フラッシュ暗算検定試験受験者数報告書																				段位～20級											
地区	一斉 段位	十段	九段	八段	七段	六段	五段	四段	参段	式段	初段	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	9級	10級	11級	12級	13級	14級	15級	16級	17級	18級	19級	20級	合計	前年 同期
東 豆																																0	0
三 島																																0	0
沼 津																																0	0
富 士																																0	2
静 岡	1																															1	2
志 太																																0	3
榛 原																																0	0
中 遠																																0	0
浜 松	5											1		1																		7	0
北 遠														1																		1	2
合 計	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	9
前 同 期	5	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	

R5年 8月		全珠連フラッシュ暗算検定試験受験者数報告書																				段位～20級											
地 区	一斉 段位	十段	九段	八段	七段	六段	五段	四段	参段	式段	初段	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	9級	10級	11級	12級	13級	14級	15級	16級	17級	18級	19級	20級	合計	前年 同期
東 豆																																0	0
三 島																																0	0
沼 津																																0	0
富 士																																0	0
静 岡																																0	0
志 太 榛 原																																0	0
中 遠				1					2		1				1	1																6	4
浜 松																			1	2	1		1		1				1			7	1
北 遠																																0	1
合 計	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	1	1	0	1	2	1	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	13	6
前 同 年 期	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	

令和5年度永年在籍表彰者

65年	田島 政夫 先生 (静岡)
	高林 涌子 先生 (浜松)
	大城 国雄 先生 (浜松)
60年	太田 芳子 先生 (中遠)
55年	国分 恒孝 先生 (富士)
	一二三八千代 先生 (三島)
	石川 律子 先生 (沼津)
50年	高橋 和子 先生 (沼津)
	市川 令子 先生 (沼津)
40年	南條 隆尋 先生 (静岡)
	高田 啓子 先生 (浜松)
	山田 光子 先生 (志太榛原)
30年	近田紀代子 先生 (北遠)
	倉田 資子 先生 (北遠)
	鈴木 容子 先生 (中遠)
20年	浅井 京子 先生 (北遠)

事業優積表彰者(検定)

加茂 栄子 先生 (浜松)
江藤 直美 先生 (沼津)

総務・厚生だより

お悔やみ申し上げます

近田紀代子 先生(北遠地区)実母様
 多々良 芳 先生(静岡地区)実父様
 白井 貴香 先生(浜松地区)実父様

お見舞い申し上げます

尾崎 雅彦 先生 (中遠地区)

行事予定 (R5年10月～R6年1月)

10月 1日(日)第2回 段位審査会
 15日(日)全日本通信珠算競技大会
 29日(日)第417回 暗算1～10級検定



第417回 静珠協珠算検定
 第2回 競技部会

11月 5日(日)IT委員会
 26日(日)第418回 全珠連珠算検定
 第418回 暗算段位検定

12月 3日(日)第3回 段位審査会
 17日(日)第3回 正副支部長会
 第3回 執行部長会
 第2回 常任委員会
 第2回 理事会



24日(日)第418回 暗算1～10級検定
 第418回 静珠協珠算検定
 29日(金)～1月3日(水)珠算会館休館

1月 7日(日)中間監査会
 第1回 研修部会
 8日(月・祝)成人の日 令和5年度
 静岡県珠算選手権大会
 28日(日)第419回 全珠連珠算検定
 第419回 暗算段位検定

漢数字の入ったことわざ

とくちひとくち いいき
十口一口に言切れず

どんな人でも十口に言うことを一口ですつかり言い尽くすことはできない。簡単にするのはよいが、程度があるということ。

百里の道は九十里が半ば

百里の道の半分は五十里だが、それを九十里といったところに教訓がある。あくまで忍耐と努力が必要であるということのたとえ。